

IV 統計 豆 辞 典

小売物価統計調査の調査品目追加について

小売物価統計調査の一部を構成する消費者物価指数（C P I）は、基準年の物価を100としてその時の物価水準を測る仕組みとなっており、経済実態の変化に合わせて5年に一度、基準年を更新（基準改定）することとなっています。2020年（令和2年）は次の基準改定の年に当たり、新たな財・サービスの出現や普及、嗜好の変化などによる消費構造の変化に伴い家計消費支出上重要度が高くなった約30品目を追加し、2020年1月から新たな品目の調査を開始します。これらの品目をみると、共働き世帯の増加や高齢化の進展などを背景として、生活様式が変化している状況が伺えます。

◀ 2020年基準改定において新たに取り込む品目の例 ▶

背景事情など	品 目 の 例	背景事情など	品 目 の 例
健康志向の高まり	シリアル、ナッツ、サラダチキン、宅配水	高 齢 化 の 進 展	吸水ケア用品（軽度失禁用品）、葬儀料
共働き世帯の増加 （家事の時間節約）	味付け肉、カット野菜、パックご飯（無菌包装米飯）、ハンバーグ（チルド品）、おでん	子どもへの支出増 あ お り 運 転	写真撮影代、学童保育料 ドライブレコーダー

参考：総務省統計局報道資料

小売物価統計調査規則の一部を改正する省令案についての意見募集 <https://www.stat.go.jp/info/guide/public/kouri/index5.html>
" <https://www.stat.go.jp/info/guide/public/kouri/index6.html>
に関する意見募集の結果